

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ディスカバリークラフト			
○保護者評価実施期間	2026/1/7 ～ 2026/1/16			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48	(回答者数)	48
○従業者評価実施期間	2025/11/18 ～ 2025/11/29			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025/12/2			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にを行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	就学のステージに必要な、巧緻性・集中力・思考力・社会性等の複数の発達領域に総合的にアプローチしている。 得意な活動を通して自信の形成を図るとともに、困難さのある課題にも挑戦できる環境を整え、粘り強さや気持ちの調整力の育成を目指している。	日常生活動作の向上を目的として、SST（ソーシャルスキルトレーニング）の要素を取り入れた支援を実施するとともに、粗大運動および微細運動にも積極的に取り組んでいます。 個別学習支援においては、一人ひとりの理解度や課題に応じた内容を設定し、段階的な学習支援を行っています。 特に小学校低学年の発達段階に必要とされる基礎的な力の育成に重点を置いたプログラムの充実を図っています。	さらに支援の充実を図るため、利用児童の成長や運動発達段階、年齢等を踏まえながら、各曜日において視覚支援の充実およびプログラム内容の精査を継続的にを行っています。あわせて、安心して過ごすことができる居心地の良い環境づくりを大切にしていける。
2	低学年で培った力が高学年以降の学習や社会生活につながるよう、次の事業所へのスムーズな移行にも力を入れ、年齢や発達段階に応じた一貫した支援を提供している。	自施設の高学年対象事業所を知っていただく交流会を開催し、先輩保護者の意見を直接聞ける機会を設けるなど、保護者の理解と安心につながる工夫を行っている。	保護者会やペアレントトレーニング、フェスティバルを開催し、交流会や意見交換・子供との関わり方の相談・進路や進学相談の支援をしております。今後も、機会を設けながらご家庭の皆様に向けてより良い情報発信や環境を整えていく。
3	社内の併用事業所間との密な連携がとりやすい。	社内の併用事業所間との密な連携を活かし、ケースごとの情報共有を適切に行う。併用事業所への移行は、お子さまの成長に応じたタイミングで丁寧にを行い、保護者が安心して関係性や信頼関係を築きやすい。	社内の併用事業所間で定期的に事例検討やケースの情報交換を行う。移行前には、お子さまの成長や発達状況に応じたタイミングで丁寧に情報を共有し、保護者が安心して移行に臨めるよう配慮する。さらに、職員間の連携や研修を通じて、情報共有の質を高め、円滑で効果的な支援につなげる。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援や保護者同士の交流機会、きょうだい向けイベントの実施が十分ではない。家族支援プログラムや研修、情報提供の機会も限定的で、支援体制の充実が課題として残る。	保護者会や父母の会の支援体制や役割分担、きょうだい向けイベントの企画・実施、家族支援プログラムや研修・情報提供の周知・実施機会が十分でない。	保護者会の開催頻度を増やし、事業所内で定期的に保護者が参加できる場やペアレントトレーニングの機会を設ける。さらに、ZoomなどのITを活用して、多くの保護者が参加しやすい環境を整え、必要に応じて場所の設定や交流の機会を提供する。
2	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル、緊急時連絡網などの体制は整っているが、児童を巻き込んだ訓練の実施や保護者への周知が十分に行われていないことが課題として残る。	マニュアルや体制は整っているが、児童参加型の訓練や保護者への周知が十分ではない。 要因として、運用手順の明確化不足、周知方法や機会の限定、習慣化の未定着が挙げられる。	児童参加型の訓練を定期的に実施し、日常生活の中で安全意識を身につける機会を設ける。保護者への周知を強化するため、マニュアル内容の説明会や文書配布、定期的な情報共有を行う。運用手順を明確化し、職員間で役割分担を整理することで、訓練や情報共有の定着を図る。

3	発達段階が低い児童向けのプログラムの充実まで実施ができていない。	発達段階に応じた個別対応プログラムの検討に、さらに工夫や時間をかける余地がある。	発達段階に応じた個別対応プログラムをさらに充実させ、実施の頻度や内容をより安定させていく必要がある。
---	----------------------------------	------------------------------------------	----------------------------------------------------